

2022年12月の出来事を振り返る！

しんとみ ニュース

おおがねりんぞう
大金森藏さんが人権擁護委員法務大臣表彰を受賞



12月1日、長年にわたり人権擁護委員として活動されてきた大金森藏さんが人権擁護委員法務大臣表彰を受賞され、授賞式が行われました。大金森さんは平成23年から、人権擁護委員として人権尊重の啓発や人権に関する相談など、地域住民への人権擁護に関する活動に尽力しておられます。現在、新富町では4名の人権擁護委員が、法務大臣の委嘱を受け、人権尊重のため活動をされています。

新富音声訳グループ「たんぽぽ」が文部科学大臣賞受賞



新富音声訳グループ「たんぽぽ」が障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣賞を受賞され、12月13日に、メンバーが新富町長を表敬訪問しました。「たんぽぽ」は平成5年に町内の賛同者が集まって設立された団体で、町の広報誌「広報しんとみ」を音訳し、テープに吹き込んだ「声の広報しんとみ」を毎月2回に分けて作成し、これを町内在住の視覚に障がいがある方に届ける活動を29年間、継続して実施しています。利用者からは「新富町の出来事や催しが分かって嬉しい。」との声が聞かれています。

よしおかきのり

吉岡喜徳さんが

宮崎県地域文化功労者教育長表彰を受賞



吉岡喜徳さん（宮之首地区）が「宮崎県地域文化功労者教育長表彰」を受賞されました。吉岡さんは長年にわたり、「新富町文化財保護審議委員」や地区に伝承されている町指定無形民俗文化財「元禄坊主踊り」の踊り手及び保存会会長として活躍されました。今回、無形民俗文化財の保護や伝承活動に尽力され、地域の文化振興に大きく貢献したことが認められての受賞となりました。

ざいつとよみ
財津豊美さんが

母子愛育会会長表彰を受賞



財津豊美さん（湯之宮地区）が「令和4年度母子愛育会会長表彰」を受賞されました。財津さんは、保育士として33年勤められた後、現在まで多岐にわたる、新富町の母子保健事業に携わってこれ、その愛育活動は広く母子から親しまれ、頼られる大きな存在となっています。今回、その長年の功績が認められての受賞となります。

しんとみ子ども
フェスティバル開催！



12月17日、総合交流センター「きらり」において「第15回しんとみ子どもフェスティバル」が開催されました。当日は、町内の小学生43名が参加し、5班に分かれて「おりがみ凧」や「ボッチャ体験会」、「おはなしと工作」、「木製フォトスタンドを作ろう」、「カステラボール作り」の5コーナーを順次、体験していききました。「おりがみ凧」に参加した富田小学校の岩本翔太郎くんは、「きらり」回廊で作った凧を飛ばしながら「うまく作れてよかった」と満面の笑みを浮かべていました。